

やまがら

2023年
新春号
No.49

松山市議会議員
梶原ときよし
会派：新風会（市政監視を行う無所属3人）



やまがら（山雀）
毎年、冬には自宅に来てくれます。

あなたが尊重される社会へ

- 松山市立の総合病院を設立し、コロナ等感染症対策を含め市民の命を守ろう！
- 官民癒着や税金の無駄遣いをやめさせ、高い市民負担を軽減させよう！
- 教育と子育て予算を増額し、医療・介護・福祉を充実させる市政に転換させよう。
- 電車・バス・フェリーのシルバーパスを実施して元気な高齢者が活躍する街にしよう。
- 伊方原発をやめて、自然エネルギーへの転換を促進しよう。（PPS電力の利用促進）
- 命、人権、環境、平和を大切に、子どもたちに安心未来を引き継ごう。



発行・梶原ときよし

健康保険証廃止に異議あり！！ とにかく不便なマイナンバー保険証！！

新風会の梶原ときよしでございます。
私は本議会に提案されています議案
第88号2022年度松山市一般会計補
正予算（第8号）の一部に反対の討論
を行います。

反対する項目は
2款3項1目…
マイナンバーカード交付事務事業
3款3項1目…
マイナンバー関連システム
運用サポート事業
8款5項7目…
JR松山駅鉄道高架事業負担金
（無駄なコンクリート事業の典型）
第2表…債務負担行為補正では
○生活保護システム改修業務委託
○松山城・二の丸史跡庭園・その他
付帯施設等指定管理委託
○城山公園及び公園内施設等の管理
に係る指定管理委託
○商店街保育事業 生石保育園・小
百合保育園、及び桑原保育園の運
営を民間に委託するための債務負
担行為補正、
項目は以上ですが、
○幼児教育は行政が責任をもつて行う
というべき立場から、公立保育園
運営が大手企業
の利潤追求対象
となる民間委託
には賛同できま
せん。

2022年12月議会
議案反対討論
梶原 ときよし
2022.12.28

年金を減らし、軍事費を増やす政権には 投票しないという決意をもとう！！

新風会の梶原ときよしでございます。
私、2010年に市議会議員になって
以来、4期12年半、51回目の定例議会本
会議を迎えました。

先の9月議会まで、これまで年4回の
定例議会計50議会連続登壇を行ってきま
したが、同じく4期目を迎えられる野志
市長をはじめ理事者の皆さんには、私の
再質問に対しこれまでのような同じ答弁
をくり返すのではなく、ゆつくり丁寧で
市民に分かりやすい答弁をくださいまし
ようお願いして質問に入ります。

さて、国におきましては、依然として
コロナの感染爆発が続く、物価高騰が収
まらない中、年金や賃金が上がらず、私
たちの生活が日増しに厳しくなっている
にもかかわらず、軍事費調達の増税とは
自公政権は何を考えているのでしょうか。

軍隊を持たない・戦争をしない平和憲
法を持ちながら、世界第3位になる軍事
予算をもちろみ、国民に責任転嫁をする
憲法違反の岸田政権を一日も早く退陣さ
せて、平和外交で軍事費を使わず、安心
して暮らせる日本にさせなければならな
いと考えます。

そのためには市民の皆さんが、とりあ
えず**軍事費を増やして年金を減らすよう**

2022年12月議会
一般質問前文
梶原 ときよし
2022.12.22

○議案第99号の個人番号の利用に関する
条例マイナンバー事業の推進は、
国民個人の自由よりも国家管理を強
めることに利用されるだけでなく、
決して便利になるとは言えないとの
多くの意見があるのが現状です。
本市が無批判に進めるマイナンバー
関連事業と、その無駄遣いに反対致
します。

マイナンバーカードは面倒です！
・5年ごとに自分で更新が必要
・暗証番号を忘れるとそのたびに
・暗証番号を3回間違えると使えなくなる

そのたびに **市役所へ** 行かないと
健康保険証として使えなくなります。

○議案第102号の城山公園及び公園
内施設等に係る指定管理者の指定に
ついて、東温市の株式会社レスパス
コーポレーションを指定するという
ものですが、残念ながらこの会社は
は公園管理における樹木や造園の管
理資格を持つ技術者が一人もいない
このことで、あの広い城山公園をど
うやって維持管理していくのか大き
な疑問が残ります。樹木や公園管理
の専門家のいない会社を公園管理者
に指定して、何を管理するのだしょ
うか？

残念ながら、場当たりので全く話に
なりません。
技術者のいない本市以外の会社に一
括管理をさせるのではなく、以前のよ
うに分割発注をして、本市内の技術者
のいる造園や庭園業者を指定するべき
ではないでしょうか。

（資格者をもたない市外の業者を管理者に指定した城山公園）

年金を減らし
軍事費を増額

パパ活女子大生を買春して遊びまわっ
ていても辞職しない議員やら、旧統一教
会にとつぷり浸かっていても記憶が無い
と隠しまわる議員、政治資金報告書を捏
造する議員など、今の自民党国会議員は
どこまで腐った政治家堕ちた奴らでしょ
うか。

本当に税金を払うのが嫌になります。
今すぐにも、東京に行つて自公政権
の総辞職を求めたいのですが、立場上今
日は4期目の野志市政について、市民の
税金が市民のために使われるよう質して
いきます。

（2面へつづく）

HPでは梶原の活動予定や
全定例議会での質問登壇が
動画でご覧いただけます。

市政他、何でも相談をお受けしています。
ご連絡ください。

ホームページ 梶原ときよし 公式ホームページ 検索

梶原ときよし事務所
〒790-0813 松山市萱町2丁目1-2
TEL 089-947-2258
FAX 089-947-2259
携帯 080-5669-8586
E-mail sizenha-812@lib.e-catv.ne.jp

●午後1時～午後5時まで（月～木）
●金・土・日・祝日はお休みです。

お近くにお越しの際は、
ぜひお立ち寄りください。

議会質問

梶原ときよし

12月議会
一般質問より抜粋

2022年
12月22日



一番町・歩行町

市街地再開発事業を休止した理由は!?

本市と国が既に1億2千万円を補助金として交付している一番町一丁目・歩行町二丁目地区第一種市街地再開発事業が休止したことについて

梶原議員の質問

松山市一番町一丁目・歩行町一丁目地区第一種市街地再開発事業は、2017年5月に再開発準備組合が設立され、2019年6月には都市計画決定告示がなされたが、2021年3月になって休止したことについて、その理由と事業変更の内容を含め準備組合の現状を明らかにせよ。

開発・建築担当部長の答弁

準備組合から、昨今の経済状況を鑑みて事業変更を行うための報告があり、事業化に向け、事業内容の変更を含め、具体的な検討を再開すると聞いています。

既に事業を進める建設業務代行者が解除され、開発許可前の状態であることを隠ぺいしていたのは、市民と議会に対する背信行為である。

梶原議員の質問

2020年2月までに補助金1億2千万円が交付されているが、そもそもこの準備組合自体の能力や本事業遂行計画について本市は十分な検証を行ったのか。

- ① 14階建てのホテルと29階建ての分譲マンション（約240戸）を含め、当初計画段階の工期と総工費を問う。
- ② 準備組合の中心をなす会社の資本金は1千万円ほどのようであるが、（約180億円もかかる）資金計画の検証はしたのか。

野志市長の答弁

- ① 準備組合は、2019年6月に都市計画が決定した時点で、2020年度後半に工事に着手し、2023年度前半に完成すると見込んでおり、総工費は、約180億円と見積もっていました。
- ② 準備組合に対しては、法律上の、資金計画や遂行能力の審査規定はありません。

準備組合の持つ資金力からみて、明らかに過大な開発事業計画であり、行政側の不透明な検証と審査の甘さが招いた結果である。



完成予想イメージ

梶原議員の質問

基本計画の調査設計計画費1億8千万円のうち、国と地方が各3分の1で計1億2千万円の補助金を交付しているが、決算書を確認しているのか、詳細な説明を求める。更に、地方負担分6千万円のうち、その全てを本市が出しているが、愛媛県には負担を求めなかったのか。また、愛媛県が補助金を出さない理由は何か。

開発・建築担当部長の答弁

決算書は確認していますが、法人等の活動情報を保護する観点からお答えはできません。また、県に財政支援を求める協議を行ってきましたが、県は周辺住民の理解が得られていないと判断できないことが、県が補助金を出さない理由と伺っています。

梶原議員の質問

愛媛県は、周辺住民の理解を得られていない現状では難しいと判断しており、松山市の不透明な事業許可の方が問題である。

知事は（再開発事業が休止したと聞いていて）記者会見で「地元の準備組合では交渉力がないので、松山市がサポートではなく、主になって動かないと解決策は見いだせないと思う」と本市がリーダーシップを発揮するよう発言している。補助金を出さない、知事の発言と愛媛県の対応をどう考えているのかを問う。

開発・建築担当部長の答弁

県からは、周辺住民の理解が得られ市との協議が整えば支援すると伺っています。A事業が円滑に進むよう県と緊密に協議していきたいと考えています。

1億2千万円もの税金支援を行う前に、充分な県との協議が必要なのではなかったのか？
明らかに開発建築担当部長の暴走である!!

梶原議員の質問

2017年に準備組合を設立後、準備組合は2019年3月に6社で構成される企業グループを建設業務代行者として選定し、同年6月の都市計画決定に至り2020年2月の補助金交付につなげたが、現在建設業務代行者は存在するのか。

開発・建築担当部長の答弁

昨年11月の準備組合との協議で、建設業務代行者との協定を解除したと聞いていますので現在、建設業務代行者は存在していません。



梶原議員

梶原議員の質問

建設業務代行者がいらない現状ならば、都市計画決定の前提が崩れており、決定を取消してやり直しを求めるべきではないのか。

開発・建築担当部長の答弁

再開後、施設の内容に応じて、都市計画で定めた用途が変わるような場合は都市計画の変更が必要であることを説明しています。

愛媛県が支援決定していない再開事業が進むはずはなく、本市の見切り発車と現状の隠ぺいが休止の原因では！

冬季スポーツ施設建設計画の

具体化を!!

イヨテツスポーツセンター
アイススケート場に代わる冬の
スポーツ施設建設について

梶原議員の質問

県内唯一のアイススケート場があるイヨテツスポーツセンターが、2027年で営業終了することになったことに対し、本市として、フィギュアスケートやスピードスケート、アイスホッケーにカーリングなどの冬のスポーツ施設を建設していくべきではないか。

冬季オリンピックを含め冬のスポーツに、本市民の才能を生かせる場がある、あるいはその底辺を担う娯楽のスケート場が、四国唯一の50万人都市として必要ではないかと思うが、市長の所見を求める。

坂雲・まちづくり部長の答弁

時代とともに、取り巻く環境やニーズが変化している中、新たな施設の建設は困難ですが、今後の民間企業や関係競技団体等の動向を見守りたいと考えています。

野球場や体育館・プールを含め、本来市民のスポーツ施設は行政が担うべきものであり、「困難」と決めつけず知恵と工夫で市民のための、冬のスポーツ施設建設に動くべきではないでしょうか。



梶原議員の質問

現役で活動するフィギュアスケートやスピードスケート、アイスホッケーの選手は大きなシヨックを受けていると聞いており、夢を打ち砕かれたのではないかと危惧するが、優秀な人材が安心して本市で活動ができるように、一日も早く建設決定の発表をすることで人材流出を防ぎ、ひいては人口減少にも歯止めをかけることにつながると思うがどうか。

坂雲・まちづくり部長の答弁

各団体では、今後の活動や運営などを、これから検討していくとのことであり、人材流出などの影響は現時点では明確ではありませんが、本市としては、各団体の動向を見守りたいと考えています。

冬のスポーツ選手や団体が、安心して活動できるよう、一日も早く建設計画を発表してもらいたいものです。

庁内雑音のヒトコマ



職員 A

市街地再開発事業休止ですよネ。
愛媛県が支援決定していないのに松山市が6,000万円も交付するとは!? 何か甘すぎませんか?



職員 B

あの、開発建築担当部長。変よネ!?
「中止した場合でも支援金の返還請求しない」と言ってた。それって、業者との馴れ合い? それとも癒着なの?

市街地再開発とか、行政が支援する場合は、資金計画を含め事業内容をガラス張りに行かなければ税金支援の適正使用が担保されません。

業者との癒着による
見切り発車ならば、絶対許されません!!



梶原議員



梶原ときよし(新風会)
2010年の初当選以来4期13年目、全定例会市議会51議会連続登壇を続けています。(松山市議会:連続登壇記録更新中)